

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模
 多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料
 老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹
 介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶でのひ
 ら◆鍼灸でのひら治療院 ◆酸素BOX



vol. 272通信
 R5年4月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
 代表TEL：(0567) 26-3921
 FAX：(0567) 26-3922
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！

《利用状況案内板 (☆募集中★満員)》

- ☆ナイス・ケア / 訪問介護※介護保険
- ☆ナイス・ホーム / 小多機介護※介護保険)
 - ・定員24名 : 現在登録者21名
- ☆愛宕の家 / 住宅型有料老人ホーム
 - ・定員17名 : 現在入居者13名
- ☆つしま紹介所 / 有料職業紹介
- ☆サポート・ワン / 暮らしサポート
 - ※自費負担の在宅サービスです

《4月行事予定》
 初旬 桜花見
 20日 避難訓練
 夜間避難訓練

※喫茶外出や外食 DAY な
 ど、社会参加活動の再
 開も検討中です。

《営業お知らせ》
喫茶でのひら
 営業日：月・火・木・金・土・日/水曜定休
 時間：9:00-12:30(モーニング営業のみ)
 ※入店人数制限なし

酸素BOX
 営業日：月・火・木・金・土/水日定休
 時間：9:00-17:00 完全予約制

鍼灸でのひら治療院
 営業日：月・金・土(隔週)/完全予約制
 ※細々と営業中

でのひらコース ☆5月再開準備中★
 ★再開検討中★
 ・打太鼓(和太鼓)
 ・ナイス・キッズ(学童・託児)
 ~詳細はお問い合わせ下さい~

記憶をたどるノートの大切さ/ナイス・ケア
 あと数年で100歳を迎えられるAさん。
 住み慣れた自宅から、ご家族の住まいに近い施設へ入居され、もうすぐ1年が経ちます。
 記憶力の低下があり、いろいろな事を忘れてしまうため、毎日の出来事をこと細かくノートに書いてみえます。
 自分の年齢や気になっている事、不安なこと、新聞記事のスクラップなど・・・、訪問中ヘルパーとの会話で思い出せない事は、ノートをめくり記憶をたどられます。
 時間があるから、こんな事出来るんだよと言われるのですが、訪問する度になかなか出来る事ではないと感じます。
 「ノートに書く」という事。
 それは、ペンを指先で持ち、文字そのものを思い出しながら、「手書き」する事は運動神経と連動しつつ、脳の様々な機能を働かせ、若々しい脳を取り戻すとされているそうです。
 これからもAさんが心穏やかに、不安なく過ごしていける事を願いつつ、Aさんの楽しみにしてみえる“会話”を大切にしながら訪問させていただきますね~♪(M・F)

介護スタッフ、登録家政婦、看護師大募集♪

ナイス・デイ最後の日/ナイス・デイ

令和5年3月31日、この日を最後に“ナイス・デイ”という呼称・事業所はなくなりました。

前日、何となくナイス・デイのフロアを眺めながら想いにふけりました。オープニングは、『折り梅』の原作者を迎え、座談会を開催したなあ。

当時、ナイス・デイの建屋は2階で宅老所の運営もしており、何人かの利用者さんが泊まっていました。生活空間からデイフロアへ、毎朝・毎夕、階段を昇り降りする毎日。階段の移動はとっても良い運動。デイでの毎日の体操も強度強め。畑仕事に庭仕事など、利用者さんに“しごきの館”と命名されたのがナイス・デイの始まりでした(笑)

当日、即決する(外出)レクも得意なナイス・デイで、矢合観音参りの後の“ニシンそば”。今思えば、毎月10日の“外食 DAY”はここから生まれたね。

私達スタッフもナイス・デイで利用者さんと一緒に外の空気を吸い、様々な人や場所に触れ、生き活きと過ごせる時間がとても楽しみでした。

さて、いよいよ、最終日。

私は、その日も普段と変わりなく業務につき、1日が過ぎていきました。夕方、社長と鉢合わせひと言。「今日でナイス・デイ、終わりだね~。1日バタバタしてて感慨深く感じる余裕なかったね~。」って。とても切なくなり、仕事終わりには目から汗が・・・(笑)

昔懐かしの
 写真を掲載
 していま



長年、ナイス・デイをご愛顧頂き、本当にありがとうございました。4月からは、ナイス・ホームの【通い&泊まり】にナイス・デイのノウハウがプラスされます！！
 どんどん充実させていこー！！！！
 日々精進します！！(H・O)

得意を活かす/愛宕の家

陽気が良くなり、あちらこちらでいろいろな花が咲き始め、春の到来を感じます。愛宕の家の入居者さんの中でも、お花が好きな方がたくさんいらっしゃいます。ご自宅の庭にたくさんお花を植えたりして楽しまれていたようです。愛宕の家の窓から見える、庭に咲く花を眺め、「あれは〇〇だね、きれいに咲いとるわ。」「うちにもあの花が毎年咲くよ。」とか。流石に好きなだけあって皆さんとても詳しいのです。

これは私の勝手な妄想ですが、入居者さんたちと愛宕の家のベランダにプランターを並べてお花を植えたり、ちょっとした野菜を育ててみるでも良いな~と想ったりしています。実現するかどうか別として、みんな何か同じ事に取り組む方法としては有意義ではないでしょうか？園芸の先生はたくさんおられるのですから、皆さんにご教授願ひましょう。(K・T)



モーニング/喫茶でのひら

モーニングメニュー
 “ピザトースト”

自家製の天然酵母パンに香ばしいベーコンとチーズの焦げた匂い。玉ねぎのシャキシャキ食感がたまりません。是非ご賞味下さいな(Y・I)



力を合わせて/ナイス・ホーム

Bさんは、奥さんと2人暮らし。
 週3日は病院通い。週3日はホーム通いの日。家にいるのは1日だけ。とても忙しい。病院の日と通いの日は、持っていくカバンも違う、朝出発する時間も違う、帰宅時間も違う・・・。
 今までとは違う生活時間を習慣化し間違えないようにするのは大変です。遠方のご家族にも理解と協力を得て、お二人が力を合わせて自宅での生活を続けていただけるように、訪問も毎日伺うことになりました。体調確認や荷物準備を行う事で、明日の予定を一緒に確認します。これで明日はどっちか迷いません。と思えば・・・、先日は薬の飲み忘れがありました。1日1回の内服薬。
 病院や薬局の方と連携し、気づいた時点(毎日午後には訪問しているため)で服用できればOKと見直ししました。毎日確実に内服行為をするためだけではなく、2人の生活を続けたいと希望される夫婦の【自分たちで続けられる習慣】を作りたいのです。誰にだって物忘れはあります。勘違いもあるのです。そんな時何をどうすれば万事OKか(笑)やれることを見つけ地域で今まで通り夫婦で暮らす。そのためにサービス内容はいつでも見直します。Bさん夫婦に関わる病院や薬局の方の協力があるからこそ生活が成り立ちます。これからは、生活の中で困りごとは出てくると思います。しかし、昔からの友人と距離が近い、住み慣れた自宅、住み慣れた環境で、にこやかに朗らかに生活を続けていただけたら私達も嬉しい！常に見直し・常に連携！！より良い過ごし方を模索します。(Y・O)



桜の花見に行っ
 てきました。
 桜を見ながらだ
 と、不思議と、長
 い距離を歩いても
 気になりません。



《編集後記》春は1年のうちで寒暖差が大きい時期。そのため、身体は交感神経の働きが優位な状態(緊張)が続きやすくなり、新生活の始まり等で普段より緊張やストレスを感じる事が多いそうです。ビタミンを摂ると良いとか(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。
 4月 送部数 98 部